

[事務処理欄]					
回収団体	上田商議	上田商	真田商	中央会	市
回収者名					

経営実態調査票 (H28.11 ~ H28.12 実施)

事業所名、従業員数、住所等の記入をお願いいたします

事業所名		従業員数	人
業種 (該当業種に)	製造業・建設業・卸小売業・サービス業・その他		
事業内容 (具体的に)			
事業所 住所	上田市		

最近の市内経済動向を把握するためアンケートにご協力をお願いします。問いに対し、該当するものに印又は記入をお願いします。

個々の回答につきましては、市の政策立案や事業所訪問の際の内部資料とさせていただくほかには、秘密を守り目的以外の使用はいたしません。また本アンケート結果を、市のホームページなどで公表いたしますが、その際は各事業所の情報がわからないように加工いたします。

1 売上高等の動向について

- (1) 最近 (7月~9月) の売上(受注)高は、昨年同時期に比較してどのように変化しましたか。
次の中から1つお選びください。

減少 (10%未満) 減少 (10~29%) 減少 (30~49%) 減少 (50%以上)
 増加 (10%未満) 増加 (10~29%) 増加 (30~49%) 増加 (50%以上)
 ほとんど変化なし

- (2) (1)の具体的な要因は、どのようなことですか。

(例: 為替相場の変動、取引先の海外進出による減少、消費マインドの回復、新規顧客の開拓、新事業の展開 等)

- (3) 最近 (7月~9月) における利益率は、昨年同時期に比較してどのように変化しましたか。
次の中から一つお選びください。

好転している 悪化している ほとんど変わらない

- (4) (3)の具体的な要因は、どのようなことですか。

(例: 販売価格の引き上げ、コスト削減、外注の見直し、仕入の見直し、受主の増加、原材料の高騰 等)

(5) 設備投資を行う上での課題は何ですか。次の中からお選びください。(複数回答可)

- | | |
|---------------|---------|
| 資金の借入が難しい | 補助制度がない |
| 設備投資による効果が不透明 | 設置場所がない |
| その他() | |
| 特になし | |

4 資金調達の状況について

(1) 現在の資金繰り・借入れ状況について、次の中から1つお選びください。

- 十分な資金の借入れが出来ている
- 資金を借入れているが、十分な金額ではない
- 借入れの必要があるが、借入れが出来ない
- 具体的な理由：(例 融資枠がない、信用保証枠がない、返済の目的が立たない、相談先がない等)

[]

- 現在 借入れの必要はないが、今後借入れの必要がある
- 現在 借入れの必要はなく、当面借入れの必要もない

(2) 金融関係(資金繰り・借入関係・市の金融政策等)及び市の助成制度で、要望事項やご意見等がありましたら記入してください。

[]

5 今後の見通し等について

(1) 貴社の業績について、半年後をどのように予想しておりますか。次の中から1つお選びください。

- | | | |
|--------|--------|-------|
| 良くなる | やや良くなる | 横ばい |
| やや悪くなる | 悪くなる | わからない |

(2) (1)の具体的な要因はどのようなことですか。

(例：新規顧客開拓、新事業展開、為替相場変動、競争激化、消費増税、取引先海外展開、原材料高騰等)

[]

(3) 貴社にとって、今後において重点的に取り組む必要があると考えている課題は何ですか。次の中からお選びください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 受注・売上の停滞・減少 | 業者間の競争激化 |
| 販売・納入先からの値下げ要請 | 燃料・原材料費の高騰対策 |
| 新しい事業分野への参入 | 既存製品、サービスの高付加価値化 |
| 販路開拓・市場拡大(国内市場) | 販路開拓・市場拡大(海外市場) |
| 技術力向上・研究開発体制の強化 | 生産・営業拠点の海外展開 |
| 設備投資 | 人材確保・育成 (次ページへ続く) |

事業の後継者育成	製品・サービスのコスト削減
人件費抑制	雇用の維持
不採算事業の立て直し・撤退	資金調達・資金繰りの改善
節電・省エネ対策	その他()

(4) (3)の課題の為にあればよいと思う仕組みや制度はどのようなことですか。

(例：補助金研修会、商談会等)

()

6 商工業振興プランについて

上田市では、今年度、今後の商工業施策の指針となる「商工業振興プラン」を策定する予定です。これにあたり、次の点について伺います。

(1) 今後 10 年間の経営の方向性について、次の中から 1 つずつ お選びください。

・事業規模に対する考え方

新しい市場・分野への進出など、事業規模の成長・拡大を目指している
 現在の事業規模を維持する予定である
 現在の事業規模を縮小する予定である
 廃業する予定である
 その他()

・事業改善に対する考え方

現状の経営内容を維持・踏襲する
 経営内容を改革していく予定である
 特に考えていない
 その他()

(2) もし、事業の成長・拡大をするとしたら、どのような展開が考えられますか。

次の中からあてはまる番号すべてに をつけてください。

次世代の産業分野に取り組みたい
 ニッチな分野でトップを目指したい
 現在の顧客との関係性のなかで、新しい可能性を探りたい
 新しい顧客を開拓していきたい
 地元の人が喜ぶサービスや製品を開発したい
 事業を成長・拡大することは考えられない
 その他()

(3) 事業の継承意向について、次の中から 1 つ お選びください。

事業を継承する予定がある
 事業を廃業する可能性が高い
 支社・事業所であり継承は関係ない
 未定
 その他()

7 その他

その他(上記商工業振興プランに関することも含め)の意見等がありましたら、記入してください。

()